

【初心者必見】車に乗る前に知っておこう！

予期せぬトラブルの強い味方「パープルセーバー」

パープルセーバーは、スイッチオンで紫のまばゆいLED光の点滅がスタート。本体底面のマグネットでクルマのルーフに設置することで、後続車に緊急駐車をアピールする。「道路交通法施行規則適合品」として三角表示板と同じく「停止表示器材」として認可されているのが特徴だ。

本体サイズは123×33×64・5(㎜)で、グローブボックスやドアポケットなど、運転席から手の届く範囲内に収納が可能。いざという時に使うものなので、サッと



より詳細な内容が分かるWEB記事はこちら

amon
パープルセーバー
エーモン <https://www.amon.jp/>



取り出せるのは非常に重要なポイントだ。
製品名にもある「パープル(紫)」の光の採用は、道路交通法施行規則における「停止表示灯」の灯光色として定められていることに由来する。道路交通法施行規則では、その他にも点滅式の点灯方式や200m離れた場所からの視認性、サイズなどの基準が設けられているが、エーモンのパープルセーバーは、これらすべての基準を満たした製品であり、安心して使用できるのだ。

コンパクトサイズで運転席周りに収納可能



▲コンパクトなので転席から手の届く範囲内に収納が可能。いざという時に使うものなので、サッと取り出せるのは非常に重要なポイントだ。

アンケートに回答すれば
抽選でパープルセーバーが
ゲットできるチャンス！

アンケートに回答すれば抽選で100名にパープルセーバーが当たるキャンペーンを実施中。ぜひ応募してみてください！

アンケート回答はこちらから

マグネット内蔵で簡単に設置でき、悪天候にも強い！



▲防水カバーにより水や土埃などの侵入を防止してくれる。
▲底面のマグネットでテールゲートの裏に設置もできる。
▲使い方は非常にシンプルで、スイッチを入れてルーフの上に乗せるだけ。

“パープルの閃光”だからこそ認知しやすい



▼晴天の日中でも確実な効果を発揮してくれる。
▲夜間実際にパープルセーバーの実力を視認することができた。



▲車格の大きなトラックやバス、ワンボックスカーに適しているのが、パープルセーバープロ(左)だ。スタンダードが3灯合計9Wに対し、プロは40Wと明るさで大きく上回っている。

▶パープルセーバーは、スイッチオンで紫のまばゆいLED光の点滅がスタートする。

▼電池は単4型のアルカリを4本使用する。連続使用時間は約8時間。緊急用としては十分な点灯時間が確保されている。

